

教養教育における自己点検・評価のためのチェック表(令和6年度版)

(共通項目)

薬学部

対応する大学評価基準No	自己点検・評価項目(分析項目)	点検(分析)内容	点検(分析)の手順	求められる根拠資料・データ	点検(分析)項目に係る根拠資料・データ類	備考	資料等のチェック欄	当該部局による自己判定
6-1	1. 学位授与方針が具体的かつ明確であること	1-1 学位授与方針を、大学等の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定していること	<ul style="list-style-type: none"> <li>学位授与方針において、以下の各項目に係る記述が含まれていることを確認する。</li> <li>学生の進路先等社会における顕在・潜在ニーズ</li> <li>学生の学習の目標となっていること</li> <li>「何ができるようになるか」に力点を置き、どのような学習成果を上げれば卒業を認定し、学位を授与するのかが具体的に示されていること</li> <li>公表はされているか</li> </ul>	公表された学位授与方針	医歯薬学総合研究科 博士前期課程 生命薬科学専攻： ・一般コースのディプロマ・ポリシー		✓	○
					医歯薬学総合研究科 修士課程 保健学専攻のディプロマ・ポリシー			
					医歯薬学総合研究科 修士課程 災害・被ばく医療科学共同専攻のディプロマ・ポリシー			
					医歯薬学総合研究科 博士課程・博士後期課程のディプロマ・ポリシー			
					公表位置 ( <a href="https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/philosophy/policy/">https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/philosophy/policy/</a> )		✓	
6-2	2. 教育課程方針が、学位授与方針と整合的であること	2-1 教育課程方針において、学生や授業科目を担当する教員が解り易いように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示していること	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育課程方針において、分析項目本文の①から③の各項目に係る記述が含まれていることを確認する。</li> <li>公表はされているか</li> </ul>	公表された教育課程方針	医歯薬学総合研究科 博士前期課程 生命薬科学専攻： ・一般コースのカリキュラム・ポリシー		✓	○
					医歯薬学総合研究科 修士課程 保健学専攻のカリキュラム・ポリシー			
					修士論文コースのカリキュラム・ポリシー ・ 遺伝看護・遺伝カウンセリングコースのカリキュラム・ポリシー ・ がん看護専門看護師養成コースのカリキュラム・ポリシー ・ 助産師養成コースのカリキュラム・ポリシー			
					医歯薬学総合研究科 修士課程 災害・被ばく医療科学共同専攻： ・ 医科学コースのカリキュラム・ポリシー ・ 保健看護学コースのカリキュラム・ポリシー			
					医歯薬学総合研究科 博士課程： 医療科学専攻のカリキュラム・ポリシー			
		医歯薬学総合研究科 博士課程： 新興感染症病態制御学系専攻（リーディング大学院）のカリキュラム・ポリシー						

対応する大学評価基準No	自己点検・評価項目(分析項目)	点検(分析)内容	点検(分析)の手順	求められる根拠資料・データ	点検(分析)項目に係る根拠資料・データ類	備考	資料等のチェック欄	当該部局による自己判定
					医歯薬学総合研究科 博士課程： 新興感染症病態制御学系専攻（リーディング大学院を除く）のカリキュラム・ポリシー 医歯薬学総合研究科 博士課程： 放射線医療科学専攻のカリキュラム・ポリシー 医歯薬学総合研究科 博士課程： 先進予防医学共同専攻のカリキュラム・ポリシー 医歯薬学総合研究科 博士後期課程 生命薬科学専攻専攻： ・一般コースのカリキュラム・ポリシー ・特別コースのカリキュラム・ポリシー 公表位置 (URL: <a href="https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/philosophy/policy/">https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/philosophy/policy/</a> )			
		2-2 教育課程方針が学位授与方針と整合性を有していること	・教育課程の編成及び実施の内容が、学位授与方針に定める獲得が期待される能力を学生が獲得できるものとなっているかを確認できるだけの整合性を有していることを確認する。	公表された教育課程方針及び学位授与方針	医歯薬学総合研究科 博士前期課程 生命薬科学専攻： ・一般コースのディプロマ・ポリシーとカリキュラムポリシー 医歯薬学総合研究科 修士課程 保健学専攻のディプロマ・ポリシー 医歯薬学総合研究科 修士課程 保健学専攻のカリキュラム・ポリシー ・修士論文コースのカリキュラム・ポリシー ・遺伝看護・遺伝カウンセリングコースのカリキュラム・ポリシー ・がん看護専門看護師養成コースのカリキュラム・ポリシー ・助産師養成コースのカリキュラム・ポリシー			

対応する大学 評価基準No	自己点検・評価項目 (分析項目)	点検(分析)内容	点検(分析)の手順	求められる根拠資料・データ	点検(分析)項目に係る根拠資料・データ類	備考	資料等の チェック欄	当該部 局による自己 判定
					医歯薬学総合研究科 修士課程 災害・被ばく医療科学共同専攻のディプロマ・ポリシー 医歯薬学総合研究科 修士課程 災害・被ばく医療科学共同専攻： ・医科学コースのカリキュラム・ポリシー ・保健看護学コースのカリキュラム・ポリシー			○
					医歯薬学総合研究科 博士課程・博士後期課程のディプロマ・ポリシー 医歯薬学総合研究科 博士課程・博士後期課程： ・医療科学専攻のカリキュラム・ポリシー ・新興感染症病態制御学系専攻（リーディング大学院）のカリキュラム・ポリシー ・新興感染症病態制御学系専攻（リーディング大学院を除く）のカリキュラム・ポリシー ・放射線医療科学専攻のカリキュラム・ポリシー ・先進予防医学共同専攻のカリキュラム・ポリシー ・生命科学専攻専攻： ・一般コースのカリキュラム・ポリシー ・特別コースのカリキュラム・ポリシー			
6-3	3. 教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であること	3-1 教育課程の編成が、体系性を有していること	・教育課程の体系性については、カリキュラム・マップ、コース・ツリーや履修モデル、コース・ナンバリング等を用いて確認する。 ・教養教育及び専門教育のバランス、必修科目・選択科目等の配当等、教育課程方針に基づいて、授業科目が配置され、教育課程の体系性が確保されていることを確認する。		体系性が確認できる資料 医歯薬学総合研究科 博士前期課程 生命科学専攻： ・一般コースのカリキュラム・マップ ・特別コースのカリキュラム・マップ 医歯薬学総合研究科 修士課程 保健学専攻： ・修士論文コースのカリキュラム・マップ ・遺伝看護・遺伝カウンセリングコースのカリキュラム・マップ ・がん看護専門看護師養成コースのカリキュラム・マップ ・助産師養成コースのカリキュラム・マップ 医歯薬学総合研究科 修士課程 災害・被ばく医療科学共同専攻： ・医科学コースのカリキュラム・マップ ・保健看護学コースのカリキュラム・マップ		✓	

対応する大学 評価基準No	自己点検・評価項目 (分析項目)	点検 (分析) 内容	点検 (分析) の手順	求められる根拠資料・データ	点検 (分析) 項目に係る根拠資料・データ類	備考	資料等 の チェック欄	当該部 局によ る自己 判定
					医歯薬学総合研究科 博士課程： 医療科学専攻のカリキュラム・マップ			
					医歯薬学総合研究科 博士課程： 新興感染症病態制御学系専攻（リーディング大学院）の カリキュラム・マップ			
					医歯薬学総合研究科 博士課程： 新興感染症病態制御学系専攻（リーディング大学院を除 く）のカリキュラム・マップ			
					医歯薬学総合研究科 博士課程： 放射線医療科学専攻のカリキュラム・マップ			
					医歯薬学総合研究科 博士課程： 先進予防医学共同専攻のカリキュラム・マップ			
					医歯薬学総合研究科 博士後期課程 生命薬科学専攻専攻： ・一般コースのカリキュラム・マップ ・特別コースのカリキュラム・マップ			
					医歯薬学総合研究科 博士前期課程 生命薬科学専攻： ・一般コースのカリキュラム・ツリー  ..... <a href="https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/campuslife/course/curriculumtrees/file/80-">https://www.nagasaki- u.ac.jp/ja/campuslife/course/curriculumtrees/file/80-</a>		✓	
					医歯薬学総合研究科 修士課程 保健学専攻： ・修士論文コースのカリキュラム・ツリー ・遺伝看護・遺伝カウンセリングコースのカリ キュラム・ツリー ・がん看護専門看護師養成コースのカリキュラ ム・ツリー ・助産師養成コースのカリキュラム・ツリー  URL： <a href="https://www.am.nagasaki-u.ac.jp/gs/introduction/data/curriculumtree.pdf">https://www.am.nagasaki- u.ac.jp/gs/introduction/data/curriculumtree.pdf</a>			
					医歯薬学総合研究科 修士課程 災害・被ばく医療科学共 同専攻： ・医科学コースのカリキュラム・ツリー ・保健看護学コースのカリキュラム・ツリー  URL： <a href="https://mdp.nagasaki-u.ac.jp/student/fmu/">https://mdp.nagasaki-u.ac.jp/student/fmu/</a>			

対応する大学 評価基準No	自己点検・評価項目 (分析項目)	点検（分析）内容	点検（分析）の手順	求められる根拠資料・データ	点検（分析）項目に係る根拠資料・データ類	備考	資料等 の チェック欄	当該部 局によ る自己 判定	
				・体系性が確認できる資料（カリキュラム・マップ、コース・ツリー、ナンバリング等）	<p>医歯薬学総合研究科 博士課程： 医療科学専攻のカリキュラム・ツリー ..... URL：https://mdp.nagasaki-u.ac.jp/student/ms_dc/</p> <p>医歯薬学総合研究科 博士課程： 新興感染症病態制御学系専攻（リーディング大学院）の カリキュラム・ツリー ..... URL：https://mdp.nagasaki-u.ac.jp/student/ms_dc/</p> <p>医歯薬学総合研究科 博士課程： 新興感染症病態制御学系専攻（リーディング大学院を除く） のカリキュラム・ツリー ..... URL：https://mdp.nagasaki-u.ac.jp/student/ms_dc/</p> <p>医歯薬学総合研究科 博士課程： 放射線医療科学専攻のカリキュラム・ツリー ..... URL：https://mdp.nagasaki-u.ac.jp/student/ms_dc/</p> <p>医歯薬学総合研究科 博士課程： 先進予防医学共同専攻のカリキュラム・ツリー ..... URL：https://mdp.nagasaki-u.ac.jp/student/ms_dc/</p> <p>医歯薬学総合研究科 博士後期課程 生命科学専攻専攻： ・一般コースのカリキュラム・ツリー ・特別コースのカリキュラム・ツリー ..... URL：https://mdp.nagasaki-u.ac.jp/student/ms_dc/</p> <p>医歯薬学総合研究科 博士前期課程 生命科学専攻の科目 ナンバリングコード一覧 *1 *1 (URL：https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/campuslife/course/numbering/)</p> <p>医歯薬学総合研究科 修士課程 保健学専攻の科目ナンバ リングコード一覧 *1 *1 (URL：https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/campuslife/course/numbering/)</p>				○



対応する大学評価基準No	自己点検・評価項目(分析項目)	点検(分析)内容	点検(分析)の手順	求められる根拠資料・データ	点検(分析)項目に係る根拠資料・データ類	備考	資料等のチェック欄	当該部局による自己判定
		3-2 授業科目の内容が、授与する学位に相応しい水準となっていること	<ul style="list-style-type: none"> <li>一単位の授業科目を45時間の学習を必要とする内容をもって構成する原則を踏まえ、科目の内容が設定されていることを確認する。 ※次の場合は、科目の内容がふさわしい水準になっているものとする。</li> <li>信頼できる分野別第三者評価機関によって保証されている場合 (このような外部評価が行われている場合は、基準2-3の分析において付記することができる。)</li> <li>日本学術会議による参照基準等に準拠した内容になっていることが機関別内部質保証において保証されている場合</li> <li>シラバスを検証することによって、45時間の学習時間が必要であることを確認できる場合</li> <li>自己点検・評価において水準に関する検証を大学等の目的に則したその他の方法によって実施し、検証されている場合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>分野別第三者評価の結果</li> <li>日本学術会議による参照基準等に準拠した内容になっていることが確認できる資料</li> <li>シラバス</li> <li>その他自己点検・評価において体系性や水準に関する検証を実施している場合はその状況がわかる資料</li> </ul>	分野別第三者評価の結果：  日本学術会議による参照基準等に準拠した内容になっていることが確認できる資料：  一単位の授業科目には45時間の学習時間が必要であることを検証できるシラバス： ・医歯薬学総合研究科シラバス (Webシラバス * 2)  その他自己点検・評価において体系性や水準に関する検証を実施している場合はその状況がわかる資料： 第28回 教務委員会議事要旨	該当無し  該当無し  令和7年3月11日	✓  ✓  ✓	○
		3-3 他の大学又は大学以外の教育施設等における学習、入学前の既修得単位等の単位認定を行っている場合、認定に関する規定を法令に従い規則等で定めていること	<ul style="list-style-type: none"> <li>他の大学又は大学以外の教育施設等における学習、入学前の既修得単位等の単位認定についての規定が、法令に従い定められていることを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>明文化された規定類</li> </ul>	長崎大学大学院学則  長崎大学大学院医歯薬学総合研究科規程	第15条、第17条  第15条、第16条	✓  ✓	
		3-4 大学院課程(専門職学位課程を除く)においては、学位論文(特定の課題についての研究成果を含む)の作成等に係る指導(以下「研究指導」という)に関し、指導教員を明確に定めるなどの指導体制を整備し、計画を策定した上で指導することとしていること	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究指導の基本方針や考え方を確認する。</li> <li>指導体制を整備し、それに基づく指導が実施(研究倫理に関する教育・指導を含む)されていることを確認する。</li> <li>複数教員による指導体制、研究テーマ決定に対する指導、年間研究指導計画の作成・活用、中間発表会の開催、国内外の学会への参加促進、他大学や産業界との連携、TA・RAとしての活動を通じた教育・研究能力の育成等、教育の目的や研究指導の基本方針等に照らして、研究指導に対する取組が行われていることを確認する。 ※学位論文に代えて、特定課題研究を課している場合は同様に確認する。 ※研究指導体制と論文指導体制が異なる場合は、それぞれの体制も確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究指導、学位論文(特定課題研究成果を含む。)指導体制が確認できる資料(規定、申合せ等)</li> <li>研究指導計画書、研究指導報告書等、指導方法が確認できる資料</li> </ul>	研究指導、学位論文(特定課題研究成果を含む。)指導体制が確認できる資料(規定、申合せ等)  長崎大学大学院医歯薬学総合研究科規程  研究指導計画書、研究指導報告書等、指導方法が確認できる資料  医歯薬学総合研究科における研究指導計画書に関する申合せ  医歯薬学総合研究科 修士課程 保健学専攻における研究指導計画書に関する申合せ  医歯薬学総合研究科 博士前期課程 薬科学専攻における授業科目の実施に関する申合せ	第5条、第11条	✓  ✓  ✓	

対応する大学評価基準No	自己点検・評価項目(分析項目)	点検(分析)内容	点検(分析)の手順	求められる根拠資料・データ	点検(分析)項目に係る根拠資料・データ類	備考	資料等のチェック欄	当該部局による自己判定
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内外の学会への参加を促進している場合は、その状況が確認できる資料</li> <li>・他大学や産業界との連携により、研究指導を実施している場合は、その状況が確認できる資料</li> <li>・研究倫理に関する指導が確認できる資料</li> <li>・T・A・R・Aとしての活動を通じた能力の育成、教育的機能の訓練を行っている場合は、T・A・R・Aの採用、活用状況が確認できる資料</li> </ul>	国内外の学会への参加の促進状況に関する資料： (薬学系) 特別薬科学演習シラバス (医歯薬学総合研究科 博士課程 新興感染症病態制御学系専攻(リーディング大学院)) グローバルリーダー演習シラバス及び申合せ 他大学や産業界との連携により、研究指導を実施している場合は、その状況が確認できる資料 (保健学：協定・覚書等) ・ 聖隷クリストファー大学大学院との大学院学生の交流に関する協定書 ・ 釜山カトリック大学校理学療法学科との学術交流協定(医歯薬学総合研究科 博士課程 博士後期課程：協定・覚書) 研究倫理に関する指導が確認できる資料 ・ eAPRINのアカウントを作成し、受講するよう通知している(メール) ・ 生命薬科学トビックス シラバス(生命薬科学) ・ 研究倫理教育の実施に関する指針(保健学) T・A・R・Aとしての活動を通じた能力の育成、教育的機能の訓練を行っている場合は、T・A・R・Aの採用、活用状況が確認できる資料 医歯薬学総合研究科TAの採用に関する申合せ 医歯薬学総合研究科RAの採用に関する申合せ 医歯薬学総合研究科 令和6年度TA・RA採用実績	該当無し	✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓	○
6-4	4. 学位授与方針及び教育課程方針に則し、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること	4-1 1年間の授業を行う期間が原則として35週にわたるものとなっていること 4-2 各科目の授業期間が10週又は15週にわたるものとなっていること。なお、10週又は15週と異なる授業期間を設定する場合は、教育上の必要があり、10週又は15週を期間として授業を行う場合と同等以上の十分な教育効果をあげていること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の授業を行う期間が、定期試験等の期間を含め、35週確保されていることを確認する。</li> <li>・各授業科目が、10週又は15週にわたる授業期間を単位として行われていることを確認する。</li> <li>・10週又は15週と異なる授業期間を設定する場合は、教育上の必要及び10週又は15週を期間として授業を行う場合と同等以上の十分な教育効果をあげていることを確認する。この分析結果は、自己評価書の【特記事項】欄に記載する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の授業を行う期間が確認できる資料(学年暦、年間スケジュール等)</li> <li>・1年間の授業を行う期間が確認できる資料(学年暦、年間スケジュール等)</li> <li>・シラバス</li> </ul>	医歯薬学総合研究科： ・ 博士前期課程生命薬科学専攻 授業計画カレンダー ・ 修士課程保健学専攻 学年暦 ・ 修士課程災害・被ばく医療科学共同専攻 時間割カレンダー ・ 博士課程・博士後期課程 Callender 医歯薬学総合研究科のシラバス(Webシラバス * 2)		✓ ✓ ✓	○

対応する大学評価基準No	自己点検・評価項目(分析項目)	点検(分析)内容	点検(分析)の手順	求められる根拠資料・データ	点検(分析)項目に係る根拠資料・データ類	備考	資料等のチェック欄	当該部局による自己判定
		4-3 適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されていること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シラバスに、授業名、担当教員名、授業の目的・到達目標、授業形態、各回の授業内容、成績評価方法、成績評価基準、準備学習等についての具体的な指示、教科書・参考文献、履修条件等が記載されており、学生が各授業科目の準備学習を進めるための基本となるものとして、全科目、全項目について記入されていることを確認する。</li> <li>・芸術等の分野における個人指導による実技の授業等については、大学等の目的に則した方法によって、授業計画が示されていることを確認する。</li> <li>・すべてのシラバスが、学生に対して、刊行物の配布・ウェブサイトへの掲載等の方法により周知を図っていることを確認する。</li> <li>・授業形態（講義、演習、実験、実習等の組合せ・バランス）、学習指導法（少人数授業、対話・討論型授業、多様なメディアの活用、能力別授業の実施等）の工夫を積極的に行っている場合は、その状況についても確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シラバスの全件、全項目が確認できる資料（電子シラバスのデータ（csv）、又はURL等）、学生便覧等関係資料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>医歯薬学総合研究科のシラバス（Webシラバス * 2）</li> <li>医歯薬学総合研究科博士課程・博士後期課程における授シラバスの確認に関する申合せ</li> <li>医歯薬学総合研究科保健学専攻におけるシラバスの確認に関する申合せ</li> <li>医歯薬学総合研究科博士前期課程における授業科目の実施に係る申合せ（シラバスの確認） ・4/10開催 第28回教務委員会議事録</li> <li>医歯薬学総合研究科博士課程・博士後期課程における授業実施方法の確認に関する申合せ</li> <li>医歯薬学総合研究科保健学専攻における授業実施方法の確認に関する申合せ</li> <li>医歯薬学総合研究科博士前期課程における授業科目の実施に係る申合せ（授業実施方法等の確認） ・7/8開催 第8回教務委員会議事録 ・1/27開催 第20回教務委員会議事録</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>✓</li> <li></li> <li></li> <li>✓</li> <li></li> <li></li> <li>✓</li> </ul>	○

対応する大学評価基準No	自己点検・評価項目(分析項目)	点検(分析)内容	点検(分析)の手順	求められる根拠資料・データ	点検(分析)項目に係る根拠資料・データ類	備考	資料等のチェック欄	当該部局による自己判定	
		4-4 教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当していること	・教育上主要と認める授業科目の定義を確認する。 ・教育上主要と認める授業科目への専任の教授又は准教授の配置状況(該当する授業科目数、そのうち専任の教授又は准教授が担当する科目数、専任の講師が担当する科目数)を確認する。 ※実際に授業を担当しない場合でも、専任の教授又は准教授が授業の内容、実施、成績に関して責任を持っている場合は、その授業科目を分析項目の状況に準ずるものとして分析することが可能	・教育上主要と認める授業科目(別紙様式6-4-4)	教育上主要と認める授業科目(別紙様式6-4-4)		✓	○	
				・シラバス	医歯薬学総合研究科のシラバス(Webシラバス *2)		✓		
		4-5 専門職大学院を設置している場合は、履修登録の上限設定の制度(CAP制度)を適切に設けていること	・専門職大学院を設置している場合は、履修登録の上限設定の制度(CAP制度)を設けていることを確認する。 ※専門職大学院以外は、分析は不要。	・CAP制に関する規定	CAP制に関する規定等の名称を記入	該当無し (教育学研究科のみ記入)			
		4-6 大学院において教育方法の特例(大学院設置基準第14条)の取組として夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっていること	・大学院において、夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっていることを確認する。 ※夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っていない場合は、分析は不要。	・大学院学則	大学院において、夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっていることを示す資料： ・長崎大学大学院学則 ・長崎大学大学院医歯薬学総合研究科規程	第14条 第20条	✓	○	
		4-8 教職大学院を設置している場合は、連携協力校を確保していること	・連携協力校を確保していることを確認する。 ※教職大学院以外は、分析は不要。	・連携協力校との連携状況が確認できる資料	(教育学研究科で連携協力校との連携状況が確認できる資料名を記載)				
6-5	5. 学位授与方針に則して、適切な履修指導、支援が行われていること	5-1 学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われていること	・ガイダンス、担任制、学習成果の状況の組織的把握と対応、学習計画の指導、能力別クラス分け、基礎学力不足の学生に対する指導、助言等が行われていることを確認する。 ・通信教育を行う課程を置いている場合は、そのための履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われていることを確認する。 ・授業科目への学術の発展動向(担当教員の研究成果を含む。)の反映、他学部の授業科目の履修、編入学や秋期入学への配慮、修士(博士前期)課程教育との連携、国内外の他大学との単位互換・交換留学制度の実施、ダブル・ディグリー制度の導入等の取組を積極的に進めている場合は、その状況についても確認する。	・履修指導の実施状況(別紙様式6-5-1)	履修指導の実施状況(別紙様式6-5-1)		✓	○	
	5-2 学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われていること	・オフィスアワーの設定、ネットワークを活用した学習相談等、各大学固有の事情等に応じて、学習相談、助言等の学習支援が行われているかについて確認する。 ・通信教育を行う課程を置いている場合は、学習相談の体制を整備し、学習相談、助言等の学習支援が行われていることを確認する。	・学習相談の実施状況(別紙様式6-5-2)	学習相談の実施状況(別紙様式6-5-2)		✓	○		

対応する大学評価基準No	自己点検・評価項目(分析項目)	点検(分析)内容	点検(分析)の手順	求められる根拠資料・データ	点検(分析)項目に係る根拠資料・データ類	備考	資料等のチェック欄	当該部局による自己判定
		5-3 社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施していること	・インターンシップ等の実施状況を確認する。 ・その他教育課程の目的に応じた取組を確認する。	・社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組(別紙様式6-5-3)	・社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組(別紙様式6-5-3)		✓	○
				・インターンシップを実施している場合は、その実施状況が確認できる資料(実施要項、提携・受入企業、派遣実績等)	インターンシップの実施状況がわかる資料： ・新興感染症病態制御学系専攻のリーディング大学院でインターンシップを実施(実施要項等あり) ・生命科学専攻(博士後期課程)の「特別学外実習」科目で企業インターンシップを実施可能としている。	該当無し		
		5-4 障害のある学生、留学生、その他履修上特別な支援を要する学生に対する学習支援を行う体制を整えていること	・履修上特別な支援を要する学生への学習支援については、あらかじめこれらの学生の人数等に関するデータを把握した上で、各大学固有の事情に応じて行われている学習支援の実施状況について確認する。 ・特に障害のある学生については、関係法令の趣旨を考慮して確認する。 ・その他履修上特別な支援を行うことが必要と考えられる学生が現在在籍していない場合でも、各大学固有の事情等に応じて学習支援を行うことのできる状況にあるかについて確認する。 ※施設・設備のバリアフリー化への対応については、基準4-1において確認。 ※障害のある学生、留学生、その他履修上特別な支援を要する学生がいない場合も、体制は記載	・履修上特別な支援を要する学生等に対する学習支援の状況(別紙様式6-5-4)	履修上特別な支援を要する学生等に対する学習支援の状況(別紙様式6-5-4)		✓	○
				・チューター等を配置している場合は、その制度や配置状況が確認できる資料	チューター等の制度や配置状況が確認できる資料： ・長崎大学留学生・教育支援センターHP (長崎大学にチューター制度を設けている) URL： <a href="https://www.liaison.nagasaki-u.ac.jp/?page_id=204">https://www.liaison.nagasaki-u.ac.jp/?page_id=204</a>		✓	
				・留学生に対する外国語による情報提供(時間割、シラバス等)を行っている場合は、その該当箇所	留学生に対する外国語による情報提供(時間割、シラバス等)の該当箇所： ・医歯薬HP (HPで英語併記している。学務課で英語対応を雇用し、英語によるメールや窓口での対応を行っている。) URL： <a href="http://www.mdp.nagasaki-u.ac.jp/student/index.html">http://www.mdp.nagasaki-u.ac.jp/student/index.html</a>		✓	
				・障害のある学生に対する支援(ノートテーカー等)を行っている場合は、その制度や実施状況が確認できる資料	障害のある学生に対する支援(ノートテーカー等)の制度や実施状況が確認できる資料： ・障がい学生支援室概要	P.26実施状況	✓	
				・特別クラス、補習授業を開設している場合は、その実施状況(受講者数等)が確認できる資料	特別クラス、補習授業の実施状況(受講者数等)が確認できる資料：	該当無し	✓	
				・学習支援の利用実績が確認できる資料	学習支援の利用実績が確認できる資料： カウンセリング実施状況		✓	

対応する大学評価基準No	自己点検・評価項目(分析項目)	点検(分析)内容	点検(分析)の手順	求められる根拠資料・データ	点検(分析)項目に係る根拠資料・データ類	備考	資料等のチェック欄	当該部局による自己判定
6-6	6. 教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること	6-1 成績評価基準を学位授与方針及び教育課程方針に則して定められている学習成果の評価の方針と整合性をもって、組織として策定していること	・成績評価基準については、評語(A、B、C等)を適用する際の科目の到達目標を考慮した判断の基準について組織として定められたことを確認する。 ※成績評価基準は、教育課程方針に明記されていることも想定される。 ※学習成果の評価の方針は分析項目6-2-1で確認。	・成績評価基準	長崎大学大学院学則	第14条の2	✓	○
					長崎大学大学院医歯薬学総合研究科規程	第13条	✓	
					医歯薬学総合研究科のシラバス(Webシラバス *2)		✓	
					長崎大学大学院成績評価ガイドライン 3. 成績評価の基準		✓	
		6-2 成績評価基準を学生に周知していること	・学生に対して、刊行物の配布・ウェブサイトへの掲載等の方法により周知を図っていることを確認する。	・成績評価基準を学生に周知していることを示すものとして、学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等の該当箇所	医歯薬学総合研究科の履修の手引 *3 <a href="https://www.mdpo.nagasaki-u.ac.jp/images/student/form_gakui/2024_tebiki.pdf">https://www.mdpo.nagasaki-u.ac.jp/images/student/form_gakui/2024_tebiki.pdf</a>	令和6年度版 P.38	✓	○
					医歯薬学総合研究科のシラバス(Webシラバス *2)		✓	
					医歯薬学総合研究科新入生オリエンテーション配布資料等: オリエンテーション資料有り		✓	
		6-3 成績評価基準に則り各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認していること	・学習成果の評価の方針に照らして成績評価の分布の点検を組織的に実施していることを確認する。 ・GPA制度を実施している場合は、その目的と実施状況について確認する。 ・個人指導等が中心となる科目の場合は、成績評価の客観性を担保するための措置について確認する。 ・共同教育課程を編成する学科の場合は、構成大学を通じて一貫したものとなっていることを確認する。 ※成績評価分布についてのガイドライン(Aをクラスの30%程度とするなど)の策定や成績評価の妥当性の事後チェック(偏りの点検)、答案の返却、模範解答あるいは採点基準の提示等について確認。 ※45時間の学習時間の確保の実態に関する調査を実施している場合には、その資料に照らして確認。	・成績評価の分布表 ・成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料 ・GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 ・(個人指導等が中心となる科目の場合)成績評価の客観性を担保するための措置についてわかる資料	医歯薬学総合研究科成績分布表		✓	○
					成績評価分布等のデータを関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料: ・(薬学系)薬学部教務委員会の議事録	令和7年3月11日	✓	
					GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料: ・長崎大学の学業成績基準で定められている		✓	
					(個人指導等が中心となる科目の場合)成績評価の客観性を担保するための措置についてわかる資料: ・長崎大学大学院成績評価ガイドライン 5. 成績評価の厳格化		✓	
		6-4 成績に対する異議申立て制度を組織的に設けていること	・成績に関する異議を受け付ける窓口が教員のみでないこと、受付後の対応の手順、様式等について確認する。 ・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等について確認する。 ・成績評価の根拠となる資料(答案、レポート、出席記録等)が、検証できる状況にあることを確認する。	・学生からの成績評価に関する申立ての手続きや学生への周知等が明示されている資料	学生からの成績評価に関する申立ての手続きが明示されている資料: ・長崎大学大学院成績評価ガイドライン 7. 成績評価に対する説明責任 ・学生の成績評価に対する異議申立て及び教員の成績通知・変更に関する実施要領 ・医歯薬学総合研究科保健学専攻における成績の疑義申立てに関する申合せ ・医歯薬学総合研究科博士前期課程における授業科目の実施に係る申合せ (成績の疑義申立ての方法等)	第3条	✓	

対応する大学評価基準No	自己点検・評価項目(分析項目)	点検(分析)内容	点検(分析)の手順	求められる根拠資料・データ	点検(分析)項目に係る根拠資料・データ類	備考	資料等のチェック欄	当該部局による自己判定
					成績評価に関する申立ての手続きの学生への周知等が明示されている資料： ・学生向け掲示 ・医歯薬学総合研究科の履修の手引 P120 ・半期毎に成績発表時にメールにて通知している。HPの在学生向けページにも申し合わせを掲載している。 ・医歯薬HP (学務関係内規(申合せ)：学生からの成績評価に関する異議申立てに関する取扱要領) URL： <a href="http://www.mdp.nagasaki-u.ac.jp/student/index.html">http://www.mdp.nagasaki-u.ac.jp/student/index.html</a>		✓	○
				・申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ	申立ての内容及びその対応、申立ての件数等の資料・データ	令和6年度は該当無し		
				・成績評価の根拠となる資料(答案、レポート、出席記録等)を保存することを定めている規定類	成績評価の根拠となる資料(答案、レポート、出席記録等)を保存することを定めている規定類： ・長崎大学大学院成績評価ガイドライン 5. 成績評価の厳格化 ・成績評価の根拠となる資料の取り扱いについて(全学教務委員会申し合わせ事項)		✓	
6-7	7. 大学等の目的及び学位授与方針に則して、公正な卒業(修了)判定が実施されていること	7-1 大学等の目的及び学位授与方針に則して、卒業又は修了の要件(以下「卒業(修了)要件」という。)を組織的に策定していること	・大学が定める卒業(修了)要件が組織的に策定され、大学設置基準等が定める要件と整合的であることを確認する。 ・修業年限の特例措置を講じている場合は、法令に従い適切に規定を整備していることを確認する。	・卒業又は修了の要件を定めた規定 ・卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業(修了)判定の手順が確認できる資料	長崎大学大学院学則 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科規程 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授会規程	第18条～第20条 第24条 第3条	✓	○
		7-2 大学院教育課程においては、学位論文又は特定の課題についての研究の成果の審査に係る手続き及び評価の基準(以下「学位論文審査基準」という。)を組織として策定されていること	・審査に係る手続き及び評価の基準が組織として策定されていることを確認する。 ※大学院教育課程以外の場合(専門職学位課程を含む)は、分析は不要。	・学位論文(課題研究)の審査に係る手続き及び評価の基準	学位論文(課題研究)の審査に係る手続き及び評価の基準 医歯薬学総合研究科学位審査規程 医歯薬学総合研究科学位審査に関する申し合わせ <a href="https://x.gd/BmH6b">https://x.gd/BmH6b</a> 医歯薬学総合研究科 博士前期課程 生命薬科学専攻 学位論文評価基準 URL： <a href="https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/philosophy/policy/file/80-1.pdf">https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/philosophy/policy/file/80-1.pdf</a> 医歯薬学総合研究科 修士課程 保健学専攻 学位論文審査基準 URL： <a href="https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/philosophy/policy/file/80-2.pdf">https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/philosophy/policy/file/80-2.pdf</a> 医歯薬学総合研究科 修士課程 災害・被ばく医療科学共同専攻のディプロマ・ポリシー URL： <a href="https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/philosophy/policy/file/80-3.pdf">https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/philosophy/policy/file/80-3.pdf</a>		✓ ✓ ✓	○

対応する大学評価基準No	自己点検・評価項目(分析項目)	点検(分析)内容	点検(分析)の手順	求められる根拠資料・データ	点検(分析)項目に係る根拠資料・データ類	備考	資料等のチェック欄	当該部局による自己判定
					医歯薬学総合研究科 博士課程・博士後期課程のディプロマ・ポリシー URL: <a href="https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/philosophy/policy/file/80-4.pdf">https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/guidance/philosophy/policy/file/80-4.pdf</a>			
					修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料			
				・修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方が確認できる資料	長崎大学大学院学則	第21条	✓	
					長崎大学学位規則		✓	
					長崎大学大学院医歯薬学総合研究科教授会規程	第3条	✓	
					医歯薬学総合研究科学位審査規程		✓	
	7-3 策定した卒業(修了)要件(学位論文評価基準を含む)を学生に周知していること	・卒業(修了)要件を、学生に対して、刊行物の配布・ウェブサイトへの掲載等の方法により周知を図っていることを確認する。		・卒業(修了)要件を学生に周知していることを示すものとして、学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所	修了要件を学生に周知していることを示すものとして、学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイトへの掲載等の該当箇所			○
					修了要件 ・医歯薬学総合研究科 令和6年度履修の手引 *3 ・学位論文審査基準 医歯薬学総合研究科概要	令和6年版 P.24 P.37	✓	
	7-4 卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文評価基準を含む)に則して組織的に実施していること	《学士課程》 ・卒業要件を適用する手順のとおり実施されていることを確認する。 ・修了の判定について、修了要件を適用する手順のとおり実施されていることを確認する。 《大学院課程》 ・学位論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び試験に関して、手順どおりに実施されていることを確認する。 ・博士前期課程において、修士論文(課題研究)の審査に代えて、博士論文に係る研究を主体的に遂行するために必要な能力であって当該前期の課程において修得すべきものについての審査を課している場合は、それが手順どおりに実施されていることを確認する。	・教授会等での審議状況等の資料	医歯薬学総合研究科教授会等議事録 (非公開資料)	令和6年9月4日 令和7年3月5日	✓		○
				《専門職学位課程を除く大学院課程の分析》 ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等	学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等			
					長崎大学学位規則		✓	
				《専門職学位課程を除く大学院課程の分析》 ・学位論文(特定課題研究の成果を含む。)に係る評価基準、審査手続き等	医歯薬学総合研究科学位審査規程		✓	
				《専門職学位課程を除く大学院課程の分析》 ・学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料	学位論文の審査体制、審査員の選考方法が確認できる資料			
					長崎大学学位規則		✓	
					医歯薬学総合研究科学位審査規程		✓	
				《専門職学位課程を除く大学院課程の分析》 ・審査及び試験に合格した学生の学位論文	審査及び試験に合格した学生の学位論文: 医歯薬学総合研究科修了者の学位論文一覧		✓	

対応する大学評価基準No	自己点検・評価項目(分析項目)	点検(分析)内容	点検(分析)の手順	求められる根拠資料・データ	点検(分析)項目に係る根拠資料・データ類	備考	資料等のチェック欄	当該部局による自己判定
6-8	8. 大学等の目的及び学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られていること	8-1 標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則して適正な状況にあること	<ul style="list-style-type: none"> <li>学部、研究科等ごとの標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率(過去5年分)を算出し確認する。</li> <li>大学等の目的及び学位授与方針に則した資格の取得者数を確認する(卒業が受験資格となるものは必須)。</li> <li>大学院課程においては、研究活動の実績の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則して適正なものであることを確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準修業年限内の卒業(修了)率(過去5年分)(別紙様式6-8-1)</li> <li>「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率(過去5年分)(別紙様式6-8-1)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準修業年限内の修了率(過去5年分)(別紙様式6-8-1)</li> <li>「標準修業年限×1.5」年内修了率(過去5年分)(別紙様式6-8-1)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>✓</li> <li>✓</li> </ul>	○
				<ul style="list-style-type: none"> <li>論文の採択・受賞状況、各コンペティション等の受賞状況が確認できる資料:</li> <li>論文の採択・受賞状況、各コンペティション等の受賞状況が確認できる資料</li> <li>論文の採択・受賞状況、各コンペティション等の受賞状況が確認できる資料</li> <li>論文の採択・受賞状況、各コンペティション等の受賞状況が確認できる資料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>論文の採択・受賞状況、各コンペティション等の受賞状況が確認できる資料:</li> <li>学生が発表した論文の採択状況 14件</li> <li>学生の受賞状況 1件</li> <li>各コンペティション等での学生の受賞状況 4件</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>✓</li> </ul>	
6-8	8. 大学等の目的及び学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られていること	8-2 就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学率の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則して適正な状況にあること	<ul style="list-style-type: none"> <li>就職率(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学率の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則して適正なものであること等を確認する。</li> <li>就職先、進学先の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則して適正なものであること等を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>就職率(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学率の状況(過去5年分)(別紙様式6-8-2)主な進学/就職先(起業者も含む)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>就職率(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学率の状況(過去5年分)(別紙様式6-8-2)主な進学/就職先(起業者も含む)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>✓</li> </ul>	○
				<ul style="list-style-type: none"> <li>学校基本調査で提出した「該当する」資料(大学ポートレートにある場合は該当URL):</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校基本調査で提出した「該当する」資料(大学ポートレートにある場合は該当URL)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校基本調査で提出した「該当する」資料(大学ポートレートにある場合は該当URL):</li> </ul>		
				<ul style="list-style-type: none"> <li>修士課程 (<a href="https://portraits.niad.ac.jp/faculty/academic-program/0380/0380-1M32-02-01.html">https://portraits.niad.ac.jp/faculty/academic-program/0380/0380-1M32-02-01.html</a>)</li> </ul>				
				<ul style="list-style-type: none"> <li>博士前期課程 (<a href="https://portraits.niad.ac.jp/faculty/academic-program/0380/0380-2M32-02-01.html">https://portraits.niad.ac.jp/faculty/academic-program/0380/0380-2M32-02-01.html</a>)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>✓</li> </ul>	
				<ul style="list-style-type: none"> <li>博士後期課程 (<a href="https://portraits.niad.ac.jp/faculty/academic-program/0380/0380-4M32-02-01.html">https://portraits.niad.ac.jp/faculty/academic-program/0380/0380-4M32-02-01.html</a>)</li> <li>博士課程 (<a href="https://portraits.niad.ac.jp/faculty/academic-program/0380/0380-6M32-02-01.html">https://portraits.niad.ac.jp/faculty/academic-program/0380/0380-6M32-02-01.html</a>)</li> </ul>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業(修了)生の社会での活躍等が確認できる資料(新聞記事等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業(修了)生の社会での活躍等が確認できる資料:</li> <li>薬学部ガイドブック(薬学系) <a href="https://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/main/data/NUSP2025.pdf">https://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/main/data/NUSP2025.pdf</a></li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>✓</li> </ul>					

対応する大学評価基準No	自己点検・評価項目(分析項目)	点検(分析)内容	点検(分析)の手順	求められる根拠資料・データ	点検(分析)項目に係る根拠資料・データ類	備考	資料等のチェック欄	当該部局による自己判定
		8-3 卒業(修了)時の学生からの意見聴取の結果により、大学等の目的及び学位授与方針に則した学習成果が得られていること	・卒業(修了)時の学生からの意見聴取の結果を踏まえて、学習成果を確認する。 ・学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査等、意見聴取の結果等から判断して、学習成果が上がっていることを確認する。	・学生からの意見聴取(学習の達成度や満足度に関するアンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料	学修状況報告(入学時、学年末、卒業時)の実施ガイドライン 学生からの意見聴取(学習の達成度や満足度に関するアンケート調査)の概要及びその結果が確認できる資料： ・学修状況報告(修了時)の基礎集計表と自由記述(医歯薬学総合研究科) (学内専用データ)		✓ ✓ ✓	○
		8-4 卒業(修了)後一定期間の就業経験を経た卒業(修了)生からの意見聴取の結果により、大学等の目的及び学位授与方針に則した学習成果が得られていること	・卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生からの意見聴取等の結果を踏まえて、学習成果を確認する。	・卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生についての意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料(4年に1回)	「卒業生・修了生調査」ガイドライン 卒業後、一定年限を経過した卒業生についての意見聴取(アンケート)の概要及びその結果が確認できる資料(*一定年限を経過した卒業(修了)生の全学的アンケートは原則4年に1回実施)： 卒業後、一定年限を経過した卒業生についての意見聴取(懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料： <a href="https://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/main/data/NUSP2025.pdf">https://www.ph.nagasaki-u.ac.jp/main/data/NUSP2025.pdf</a>		✓ ✓ ✓	○
		8-5 就職先等からの意見聴取の結果により、大学等の目的及び学位授与方針に則した学習成果が得られていること	・就職先等の関係者からの意見聴取等の結果を踏まえて、学習成果を確認する。	・就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料(3年に1回)	「就職先等調査」ガイドライン 就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート)の概要及びその結果が確認できる資料(全学的アンケートは原則3年に1回実施)： 就職先や進学先等の関係者への意見聴取(懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料：	該当無し 該当無し	✓ ✓ ✓	○